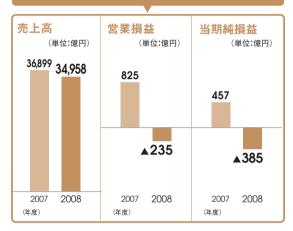
株主通信 2008年冬号



2008年度第1-2四半期(4月から9月までの6か月累計)連結決算について

2008年度第1-2四半期連結決算(6か月累計)



2008年度通期予想 (9月19日発表)





株主のみなさまへ

株主のみなさまにおかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。 平素のご支援、ご愛顧に対し厚く御礼申し上げます。

今年度第1-2四半期(4月から9月までの6か月累計)の業績は、

· **売上高 3兆4,958億円** 前年同期比 ▲1,941億円

· **営業損益** ▲235億円 前年同期比 ▲1,060億円

· **当期純損益** ▲**385億円** 前年同期比 ▲ 842億円

となりました。9月に修正した業績予想よりも減収となりましたが、損益面では損失を減少させることができました。前年同期比で大幅な減収減益となりましたことをお詫び申し上げます。



▶▶ 前のページから続く

株主のみなさまへ

6か月累計での減収は、予想を上回る急激な半導体価格下落と、急速な景気減速に伴う市場全体の収縮の影響を受けた結果です。営業損益では、半導体事業を中心に電子デバイス部門が大幅に悪化し、デジタルプロダクツ部門と社会インフラ部門はそれぞれ増益でしたが、電子デバイス部門の損失を補うまでには至りませんでした。

なお、剰余金の配当(中間)につきましては、 1株当たり5円とし、配当金関係書類を同封 いたしました。

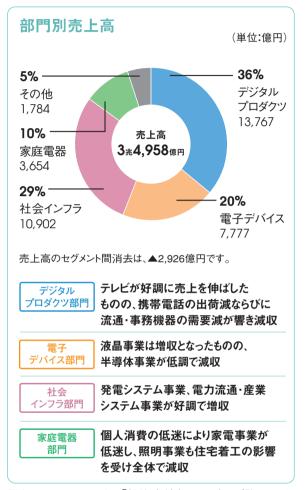
第3四半期以降も、金融危機に端を発した 世界的な経済環境の変化等が続き、実体 経済への影響等が想定されます。当社を 取り巻く経済環境も大きく変動する可能性 がありますので、今後の情勢の動向を見極 めることに注力していきます。

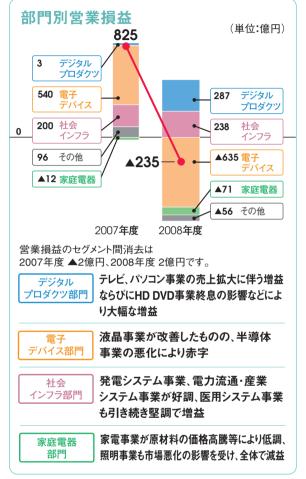
引き続き全社一丸となって、業績の改善に 努めてまいりますので、ご支援をお願い申し 上げます。

2008年11月

代表執行役社長西田厚聰

2008年度第1-2四半期連結決算について





詳細はホームページの「投資家情報サイト」でご覧いただけます。

決算 **半導体事業が** 厳しいようだが、 好調な事業は何か? イデジタルプロダクツ部門と社会インフラ部門が前年同期 比で増益でした。デジタルプロダクツ部門では、パソコン 事業の増益、テレビ事業の黒字化、HD DVD事業終息の影響 などで好調だった結果、大幅に増益となりました。社会インフラ 部門では、原子力を中心とする発電システム事業、電力流通・ 産業システム事業が好調で、部門全体として増益でした。

決算

Q

半導体事業の具体的な改善策を教えてほしい。 第3四半期以降どのように改善させるのか?

A 徹底したコスト削減を 実施し、事業体質の強 化を図ります。

業績改善施策を推進していきますが、第3四半期以降の 事業環境は非常に厳しく、予 断を許さない状況です。

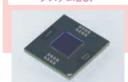
メモリ



SSD(ソリッド・ステート・ドライブ)

徹底したコスト競争力 強化及びSSD事業加速

システムLSI

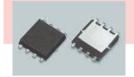


SpursEngine TM (スパーズエンジン*1)

「集中と選択」加速による 事業規模最大化及び収益力強化

*1 ハイビジョン映像などの大容量データを 低消費電力、高速で処理できる半導体

ディスクリート(個別半導体)



パワーデバイス*2

注力事業拡大による 事業規模最大化・高収益体質再構築 *2 電力を効率よく制御する個別半導体

決算

四日市工場で、NAND型フラッシュメモリの生産設備の一部を米国サンディスクとの製造合弁会社から購入することに基本合意したが、その狙いは何か?

本 既存設備の購入のため、新規購入の場合に比べ、投資額の削減と生産ライン立上げ期間の最短化を図ることができます。また、東芝の販路を活用することによる事業機会の拡大も期待できます。半導体事業への設備投資は、長期的な競争力確保のために継続することが必要ですが、生産能力増強を目指しながらも、足元の需給状況には最大限の注意を払っていきます。

ここに注目

10月23日 発表

フランス原子力発電所向け 発電機補修工事を 初めて受注

当社は、グループ会社であるウェスチングハウス社と共同で、フランス電力公社と、同国内の加圧水型原子力発電所の発電機補修工事に関する長期メンテナンス契約を締結しました。東芝としてフランスにおける原子力関連事業での初の大型受注です。契約期間は10年間で、工事の対象となるプラント数は10基以上、契約金額は総額1億ユーロ(発表日時点で約130億円)以上になります。

「上海環球金融中心」で東芝エレベータ(株) 製の超高速エレベーターおよび高速ダブル デッキ(2階建て)エレベーターが稼動

中国の「上海環球金融中心(上海ワールドフィナンシャルセンター)」(建物高さ:492メートル)で、8月から東芝エレベータ(株)が納めた分速600メートル(中国大陸で最高速)の超高速エレベーター3台および階間調整機能付*3高速ダブルデッキ(2階建て)エレベーター8台、合計11台の高速エレベーターが稼動しました。

*3 フロアの高さにあわせて、上かごと下かごを自在に伸縮させる機能

発表の詳細はhttp://www.toshiba.co.ip/の「ニュースリリース | をご覧ください。

CSR*4の取り組み

*4 企業の社会的責任



Health 乳がん検診の大切さを 啓発するピンクリボン 活動を応援しています



10月4日の「スマイルウォーク」東京大会

東芝グループでは、乳がん検診に有用なマンモグラフィや、超音波、CT、MRIなどの画像診断システムから治療システムまでを提供する国内市場におけるトップメーカーの東芝メディカルシステムズ(株)が中心になり、乳がんに関する知識、早期発見、診断、治療を啓発するピンクリボン活動に2003年から取り組んでいます。

10月のピンクリボン月間には、「ピンクリボンスマイルウォーク」に従業員の参加を呼びかけたほか、今年の新しい取り組みとして、商業施設やショッピングセンターで開催したイベントを通じて、より多くの人に乳がん検診の重要性について伝える活動を推進しました。



USBフラッシュメモリ^{*6}(ピンクリボン協賛モデル) 収益金の一部を財団法人日本対がん協会「乳がんを なくすほほえみ基金」に寄付します。

*5 パソコンのUSBポートに挿入してデータの読み書きをする記憶媒体

東芝をよりよく知るコーナー第2回

はてな6502 東芝科学館

東芝の「驚きと感動 | を「体験 |

"人と科学のふれあい"をテーマとし、最先端の科学技術を体験しながら理解を深めていただく「東芝科学館」。神奈川県川崎市にあり、どなたでも無料でご利用いただくことができます。展示は、「創業者の部屋」、「東芝1号機ものがたり」、デジタル技術を中心とした近未来技術、エネルギー・環境技術コーナーなどがあり、青少年向け体験学習や科学教育、生涯学習としてのパソコン教室なども実施しています。これからも「驚きと感動」に溢れた魅力ある東芝科学館を目指してまいりますので、どうぞご訪問ください。



●「体験 | する活動のご紹介

毎週土曜日に開催する科学実験教室や発明クラブには小中学生が多数参加しており、季節イベントなどを合わせると年間2万人にご利用いただいています。パソコン教室も盛況で、初心者からシニアの方まで年間約1万人に楽しく学んでいただいています。

●ホームページでも館内を「体験|



イベントなどの企画情報に加えて、館内紹介ビデオ「ヴァーチャルツアー」や「マンガ・パンフレット」で館内をご案内しています。また、科学技術史やからくりの世界に関心のある方には、東芝の創業者による発明ものがたりや「1号機ものがたり」でお楽しみいただけます。

「東芝科学館」ホームページのアドレス

http://kagakukan.toshiba.co.jp/

本株主通信に記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。 実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますことをご承知おきください。

書面でのご意見・資料請求は下記住所の株式会社東芝 広報室あてにお送りください。

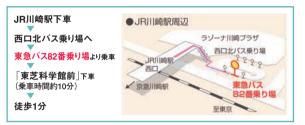
株式会社 東芝 〒105-8001 東京都港区芝浦一丁目1番1号(東芝ビルディング) TEL (03) 3457-4511 (代表)





ご利用案内

- ●開館時間…午前9時~午後4時45分
- ●休館日…日曜·祝祭日·東芝科学館特定日
- ●入館料…無料 ●電話…(044)549-2200
- ●所在地···〒212-8582 神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地
 - ※館内は原則、アテンダントがご案内します。
 ご来館の際は、なるべくご予約をお願いいたします。



株式事務についてのご案内

株主名簿 管理人

東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社

事務取扱所

〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 東芝専用ダイヤル

00₀0120-78-6502

取次所

をご覧ください。

中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店

2009年1月5日に株券電子化が実施される予定です。 株券電子化実施後には手続きのお申出先が変更 になるほか、株券電子化実施前後の一定期間、単元 未満株式の買取・買増請求の受付が一部停止され ます。詳細は、当社ホームページ http://www.toshiba.co.jp/about/ir/